

熊本に医療チーム派遣

松波総合病院 医師ら6人出発

熊本地震で県病院協会の要請を受け、羽島

郡笠松町田代の松波総

合病院は15日、医師ら

で構成する災害派遣医

療チーム(DMAT)

を被災地に派遣した。

派遣するのは、医師

2人、看護師2人、薬

剤師1人、事務員1人

の計6人。バンタイプ

の車に医療機器や医薬

品を携え、熊本県益城

町へ向かった。

同病院で出発式を行

い、松波和寿病院長は

「安全を確保しながら、

被災地の力になってほ

しい」と激励。救急医

療センター長の八十川

雄図さんは「我慢強く

耐えている被災者に寄

努めたい」と語った。



松波和寿病院長(左)から激励を受けるDMATの医師ら＝羽島郡笠松町田代、松波総合病院

17日まで被災地で医療支援を行い、18日に帰還する予定。
(山田俊介)